

# 協議会だより

発行 ◆ 第五地区住民自治協議会／会長：小林 忍 編集 ◆ 総務広報部会 広報委員

## 安全防災部会・健康福祉環境部会

### 安全を守る「防犯カメラ」個人情報も考える研修会 ～家族とご近所に了解を得て設置を・設置後のトラブルに注意～



7月7日（火）、中御所公民館で、『安全を守る「防犯カメラ」個人情報も考える研修会』に、28名が参加しました。

一昨年に起きた、長野駅前前の殺傷事件で、事件解決が出来たのは「防犯カメラ」の存在が大きな決め手になったと言われていますが、犯人が逃げたといわれる中御所には、設置個所が少なかったと聞いています。

そこで、安全を守る「防犯カメラ」について研修をとの声と、ご近所でもめやすい設置位置などでの「個人

情報」をどう考えるか？を合わせた研修としました。

長野中央警察署からは、長野駅前松本交番所長と生活安全第1課宮澤係長をお迎えし、県としての設置費用の一部補助などのお話をいただきました。

引き続き、ALSOK株式会社グループリーダー渡辺さんから、防犯カメラの実演をしていただき、設置におけるトラブルの実情や問題点など、具体的なトラブル事例がたくさんあることに驚き、設置するなら慎重にと感じました。

最後に、皆さんからたくさんの質問があり、有意義な研修になりました。



## 生涯学習青少年育成部会

### 小学生親子 写仏体験会 ～夏休みの思い出～

7月25日（土）、北石堂町かるかや山西光寺で「小学生親子 写仏体験会」を開催し、中学生を含む12名が参加しました。竹澤泰宏住職から写仏につい



てのお話を聞いた後、仏様を丁寧になぞり、願い事を書いてお守り袋に入れました。今回、親子での企画は初めてでしたが、子どもたちが穏やかな表情で、写仏に取り組む姿が印象的でした。

また、寺庭婦人竹澤環江さんが「小僧さんの地獄めぐり」という紙芝居をしてくださいました。「悪いことをしたら地獄に落ちる」という内容に、子どもたちは真剣に聞き入っていました。

最後に、本堂でお魂入れを行い、お焼香をしながら心を込めてお参りました。地域のお寺で、夏休みの貴重なひとときを過ごすことができました。

## 人口減少に対応した街づくり

### ～富山市のコンパクトシティとは？長野市は？～

富山市と高岡市で、富山県の人口（約100万人）の半分を占めています。

今から30年ほど前に、富山市では人口減少を見据えて、公共交通（特にTREなどの路面電車）を軸とした、中心部への人口移動を行い、コンパクトな街づくりを推進してきました。富山駅を中心に、商店や病院を配置し、狭い範囲で安心した暮らしができることを目標にしてきました。人口減少は、税金の減少で「町の財政力」が低下し、住民サービスも行政のコスト低下が不可欠です。広範囲の街では、除雪やごみ収集・上下水道の維持管理等の経費は継続して使われます。しかし、町を集約（コンパクト化）することで、経費は減らすことができることが目標でしたが、問題も山積し道半ばと感じました。



見学した高岡市でも、TRE（路面電車）を中心に走らせ、それに沿って・総合病院・高校などの駅名がある路線でした。高岡駅から越ノ潟駅まで約15kmを、50分かけて走る路面電車は、朝5時から23時まで15分おきに運行しており、住民に密着した交通機関と感じました。

6月26日（金）、23名での見学でしたが、乗車した「ドレアもんトラム」は、海外からの観光客も多いと聞きました。ちょっと朝早い出発でしたが、楽しい1日となりました。

## マレットゴルフ大会 開催 (裾花マレットゴルフ場)

6月13日（土）、中御所公民館主催（第五地区共催）の第35回マレットゴルフ大会が、大勢の小学生の子供たちも参加し開催されました。

老若男女56名が、14組に分かれてスタートしました。今年は、第五地区スポーツ推進委員の方も参加され、公民館スタッ



フ5名も進行役で活躍されていました。

天候に恵まれ暑い日になりましたが、木陰に入ると涼しい風が吹き、公民館の優しいローカルルールで、18ホールに熱戦が繰り広げられました。優勝・準優勝者には豪華景品が贈られ、子供たちも楽しい時間を過ごし、「来年は優勝だ！」と男の子から大きな声が聞こえ、来年の開催を楽しみに解散しました。

|       |     |               |
|-------|-----|---------------|
| 一般男子  | 優 勝 | 土屋 光男 さん      |
|       | 準優勝 | 島田 茂治 さん      |
| 一般女子  | 優 勝 | 戸谷 やよい さん     |
|       | 準優勝 | 小口 あき子 さん     |
| 小学生男子 | 優 勝 | 中村 宗一郎 さん     |
|       | 準優勝 | 小林 孝音 さん      |
| 小学生女子 | 優 勝 | 栗林 里帆 さん      |
|       | 準優勝 | 戸谷 心音 さん      |
| 親子ペア  | 優 勝 | 中村 公史郎・宗一郎 ペア |
|       | 準優勝 | 栗林 多恵・里帆 ペア   |

## 生涯学習青少年育成部会

### 子どもカヌー教室を開催

～今年で11年目～

7月31日（金）、子ども達が夏休みに入った最初の金曜日、恒例の「子どもカヌー教室」を開催しました。

当日は、第五地区から児童7名の皆さんと保護者を合わせ、今回は今までで最小の10名でのカヌー教室になりました。

今年も、信州新町のカヌークラブの皆さんや、信州新町自治協・信州新町支所の皆さん、信州新町小学校の児童も参加され、ご指導いただき感謝申し上げます。

今回は、スタート地点（新町美術館）川岸から、犀川ろうかく湖を上流に向かい、新町橋を折り返す、1時間半の体験になりました。

最後は、ビックSUPに全員で乗り、何回も水に飛び込み、暑い日を満喫し、楽しい経験ができたようです。

岡田町・中御所の育成会の皆さんとも交流ができ、「楽しかった、来年も体験したい」との声も聞かれ、全員元気に帰路につくことができました。



## 生涯学習青少年育成部会

### 松代焼体験会

～初心者もベテランも楽しい陶芸体験です～

今回4回目となる松代焼体験会は、9月2日（水）、中御所公民館で開催し18名が参加しました。松代陶苑の小沢先生と斉藤先生のご指導で、1kgの粘土を伸ばしたり叩いたりしながら、湯飲みや茶碗、平皿、蕎麦ちょこなどを作りました。また、タヌキの置物に挑戦している方もいて、注目を集めていました。陶芸初心者の方も気軽に参加でき、初対面の方とも自然と話が弾み、笑い声が絶えない楽しい松代焼体験会になりました。



松代陶苑で焼き上げた作品は、約70日後に届く予定ですが、どんな出来上がりになるか、不安と楽しみでいっぱいです。中御所からの参加者は、中御所文化芸能祭（11月開催）に出展される方もいらっしゃるの、皆さんの力作を是非ご覧ください。

## 各町のお知らせ

南・北石堂町より

### 北石堂町の屋台「外国籍住民が引っぱる」

今年の『ながの祇園祭』は「新たな歴史を刻む」をキャッチフレーズに行われました。“新たな”の通り、例年7月上旬に行われる実施日を、熱中症対応で1ヵ月前倒しして6月7日に開催。また、男児が務めることが慣例になっていたお先乗りですが、こちら



も女児が務めました。さらに、増える外国人旅行者に日本の文化を体験してもらうことを狙いとし、インバウンドの方にも屋台と一緒に引いていただきました。このインバウンド対



応をしたのが北石堂町。30人



外国籍住民もおそろいの法被姿で

ほどのインバウンドの参加を得ながら、北石堂町からセントラルスクエアまでの往復運行をしました。このほか、南石堂町は善光寺表参道の西友前で、置き屋台をしていただきました。屋台で行われる優雅な日本舞踊に多くの方が足を止め、見入っていました。多くの皆さまのご協力に、この場をお借りし改めて御礼申し上げます。

(ながの祇園祭屋台運行実行委員長・北石堂町副区長 加藤二佐雄)

## 自治会保険のお知らせ

自治会活動、町の活動（スポーツ大会、お祭り、育成会等）でけがをしたり、物を壊してしまった時は「自治会保険」に加入していますので、区長を通してご連絡ください。

#### ●住民対象



死亡 300万円  
入院（1日につき）  
2,500円  
通院（1日につき）  
1,500円

#### ●来賓、 親戚等住民以外



損害賠償でなく  
見舞金を払う場合  
5千円～10万円

#### ●物を壊した、 ケガをさせた



損害賠償として  
最大1億円

#### ●雨でキャンセル



弁当代、交通費、  
宿泊費等の  
最大70%・  
50万円

◎開催される行事は、事前に「回覧板、周知文、案内文等」が必要になります。

#### お詫びと訂正

協議会だより第85号「令和8年度 第五地区住民自治協議会名簿」常任評議員 白川 順司 中御所副区長 健康福祉環境部会副部会長 に訂正



第五地区の活動にご意見、ご提案がありましたら、各町の区長さんまたは、事務局にお問い合わせください。

〒380-0833

長野市大字鶴賀権堂町2201番地20

権堂イーストプラザND 1階 第一から第五地区合同事務所

TEL 262-1512 (FAX共通)

メール dai5@feel.ocn.ne.jp